

2026年4月23日

## Audi R8 LMS GT4、スーパー耐久第2戦 鈴鹿で表彰台を獲得

- TECHNO FIRST、Audi R8 LMS GT4 でST-Z クラス 3 位入賞
- 開幕戦優勝に続き、安定したパフォーマンスで連続表彰台を獲得

アウディ ジャパン (東京都品川区、ブランド ディレクター:マティアス シューパース) は、Audi Sport customer racing プログラムとしてサポートするカスタマー (プライベート) チーム TECHNO FIRST が、4月18日 (土) ~19日 (日) に鈴鹿サーキット (三重県、全長5,807m) で開催された「第2戦 SUZUKA 5 時間レース」において、Audi R8 LMS GT4 でST-Z クラス 3 位入賞を果たしました。

今回のレースにおいて、TECHNO FIRSTは加納 政樹、大草 りき、安田 裕信、イゴール オオムラ フラガ (IGOR OMURA FRAGA) の4名のドライバーにより参戦しました。予選ではクラス6番手につけ、決勝ではチームの各ドライバーによる安定したスティントの積み重ねにより着実に順位を押し上げ、最終的に3位でフィニッシュ。3月に開催されたもてぎでの開幕戦クラス優勝に続く連続表彰台という結果により、シーズン序盤における確かな存在感を示しました。

Audi R8 LMS GT4 は、市販モデルである Audi R8 Coupé と 60%以上の構成部品を共有しながら、レース専用に最適化されたシャシーとパワートレインにより、卓越した耐久性と信頼性を兼ね備えています。TECHNO FIRSTはこの Audi R8 LMS GT4 による 2022 年のスーパー耐久参戦開始以来、戦績を積み重ね、これまでに通算4度のクラス優勝と9回の表彰台を獲得しています。

アウディ ジャパンは2016年来、Audi Sport customer racing パーツトレーラーを全国のサーキットに配備してレースに参戦するカスタマーチームをサポートしています。今年も専用のトレーラーにボディ、トランスミッション、エンジン等、レース車検に適合した約4,200アイテム、約14,000点の部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できる万全の体制を整えて、スーパー耐久に参戦するチームと共にサーキットを転戦しています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社  
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト  
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：  
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：  
アウディ コミュニケーション センター  
0120 - 598106



---

### アウディについて

アウディは、インテリジェントで電動化された製品を通じて変革を推進し、未来のモビリティを創造しています。このプレミアム自動車ブランドは、世界100以上の市場で展開されています。そのグローバルな生産ネットワークは13カ国22拠点に及び8万8,000人以上の従業員がVorsprung durch Technik (技術による先進)の精神のもと結束し、勇気、情熱、責任、そして信頼により、100年以上にわたる自動車製造の伝統を未来に向けて再解釈しています。2026年、アウディはモータースポーツのDNAを大胆に体現すべく、ファクトリーチームとしてFormula 1に参入します。また、アウディグループには、スーパーカーメーカーのランボルギーニ、ラグジュアリーブランドのベントレー モーターズ、そしてモーターサイクルメーカーのドゥカティが含まれます。

アウディグループの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

---